

高知県感染症発生動向調査（週報）

2013年 第6週 （2月4日～2月10日）

★ お知らせ

インフルエンザ 注意報値！

- ◆ 県全体定点当たり注意報値超え！
- ◆ 定点医療機関迅速検査情報
(小児科：A型 60% B型 40% 内科：A型 82% B型 18%)
- ◆ 感染力は大変強く、集団生活の場で注意
- ◆ 予防法は、手洗い、うがい、咳エチケット

咳エチケット

- ★ 咳やくしゃみなどの呼吸器症状がある方は、必ずマスクを着用しましょう。
- ★ 咳やくしゃみをするときは、ハンカチやティッシュで口や鼻を押さえ、ウイルスの飛散を防ぎましょう。
- ★ 使用したティッシュなどは、ゴミ箱に捨てましょう。
- ★ 咳やくしゃみをした後は、石鹸を使用して、よく手を洗いましょう。

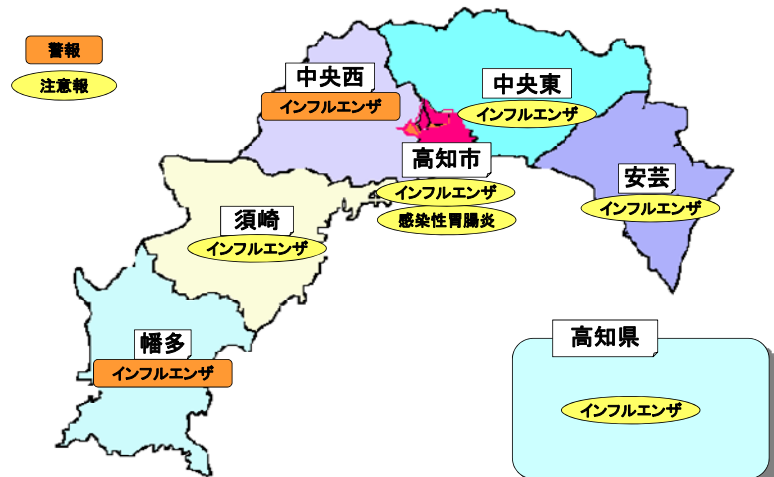
★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患）



疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	→	29.42	中央西、幡多で増加し、警報値を超している。県全体、高知市、中央東、須崎、安芸では注意報値を超している。
感染性胃腸炎	↘	9.60	高知市で注意報値を超している。安芸、中央東、須崎で増加した。
RSウイルス感染症	↘	1.97	安芸、幡多で増加した。
水痘	→	1.33	須崎、幡多、中央東で増加した。
マイコプラズマ肺炎	↑	1.25	高知市、中央東で増加した。

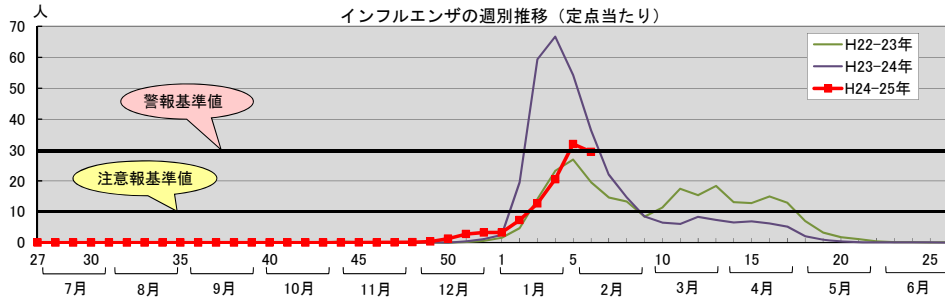
★ 地域別感染症発生状況



★ 気をつけて！

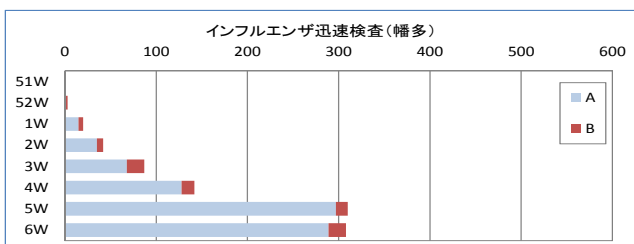
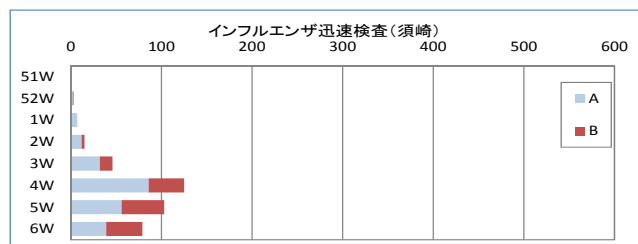
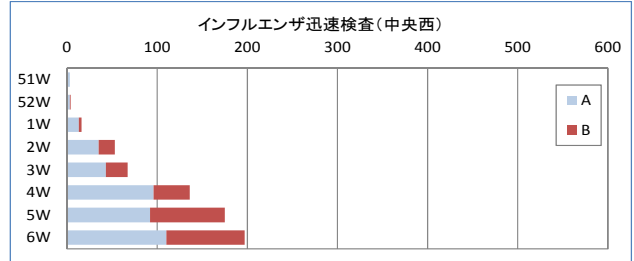
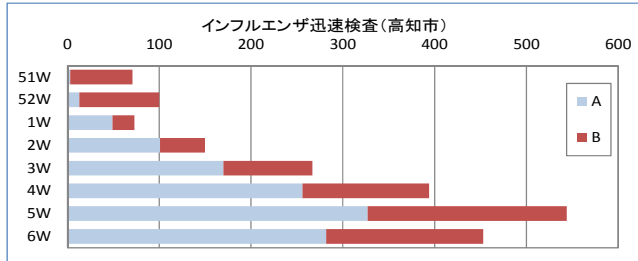
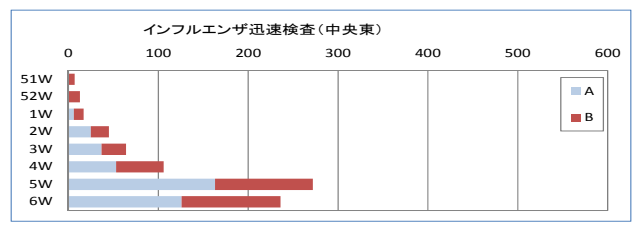
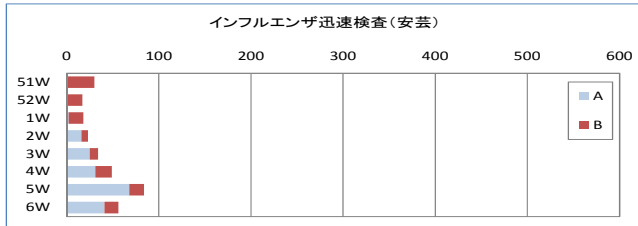
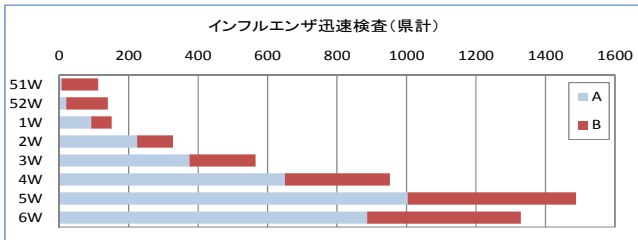
○インフルエンザ：29.44 （注意報値：10.00 警報値：30.00）

定点医療機関からの報告では定点当たり 29.42（前週：32.00）と減少しましたが、注意報値を超えています。中央西（39.40）幡多（38.88）で増加し警報値を、高知市（29.31）中央東（25.64）須崎（20.50）安芸（18.00）では注意報値を超えています。定点医療機関からの報告ではインフルエンザウイルスA型の割合がB型の倍になっています。また、学校欠席者情報収集システムではインフルエンザウイルスB型の割合が多くなっています。病原体定点からもインフルエンザウイルスA型、B型両方が検出されており、両方に感染する可能性が考えられますので、引き続き手洗い、うがい、咳エチケットに心がけてください。



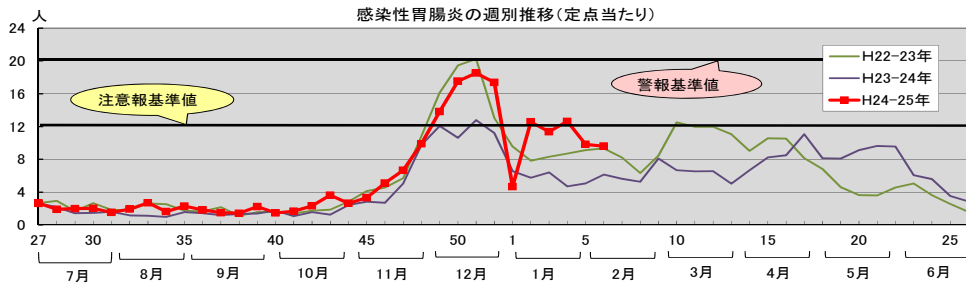
インフルエンザ迅速検査結果

報告週	安芸			中央東			高知市			中央西			須崎			幡多			合計		
	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B
51W	84		30				7	277	3	68	19	3	16	1	17				448	7	105
52W	50	1	16	66		13	308	13	87	38	3	1	34	2	1	14	1	2	510	20	120
1W	55	2	16	46	6	11	232	49	24	60	13	3	25	7		52	15	5	470	92	59
2W	66	16	7	124	25	20	404	101	49	104	35	18	45	12	3	129	35	7	872	224	104
3W	87	25	9	136	37	27	559	170	97	144	43	24	98	32	14	249	68	19	1273	375	190
4W	74	31	18	240	53	53	775	256	138	249	96	40	232	86	39	410	128	14	1980	650	302
5W	151	68	16	469	163	109	1055	327	217	323	92	83	184	56	47	620	297	13	2802	1003	485
6W	123	41	15	374	126	110	953	282	171	356	110	87	171	39	40	726	289	19	2703	887	442



○**感染性胃腸炎：9.60**（注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告では定点当たり9.60（前週：9.83）と減少しました。安芸（7.00）中央東（8.71）須崎（6.00）では増加し、高知市（13.36）では注意報値を超えています。感染力が強く今後も施設等での集団発生の危険性が考えられるので注意してください。予防方法の基本は、手洗いです。特に、排便後、調理や食事の前には入念に手洗いをしましょう。



★ **病原体検出情報**

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
5	インフルエンザ	8	男	高知市	Influenza virus A H3 NT
5	インフルエンザ	5	男	高知市	Influenza virus A H3 NT
5	インフルエンザ	1	女	高知市	Influenza virus A H3 NT
5	インフルエンザ	11	女	高知市	Influenza virus A H3 NT
5	インフルエンザ	8	男	中央西	Influenza virus A H3 NT
5	インフルエンザ	4	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
5	インフルエンザ	15	男	高知市	Influenza virus B NT
5	急性肺炎	10ヶ月	女	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
5	マイコプラズマ	1	女	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
1	インフルエンザ	10	女	中央東	Influenza virus A H3 NT
1	インフルエンザ	6	女	須崎	Influenza virus A H3 NT
2	インフルエンザ	4	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
3	インフルエンザ	1	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
4	インフルエンザ	3	女	高知市	Influenza virus B/Victoria
4	インフルエンザ	7	女	高知市	Influenza virus B/Victoria
4	感染性胃腸炎	4	女	高知市	Norovirus GI NT
4	肺炎、無呼吸	1ヶ月	男	高知市	Respiratory syncytial virus A

★ **全数把握感染症**

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2類	結核	4	13	80歳代（男）	須崎
				80歳代（男）2名、90歳代（男）	高知市

★ **定点医療機関からのホット情報**

保健所	医療機関	情 報
中央東	早明浦病院小児科	マイコプラズマ肺炎1例（6歳男：LAMP法陽性） ノロウイルス感染性胃腸炎保育園で流行中
	あけぼの小児科クリニック	マイコプラズマ肺炎1例（3歳女）
	高知大学医学部付属病院小児科	ノロウイルス（+）1例（2歳女）
高知市	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス扁桃炎3例（1歳男女、0歳女） 帯状疱疹1例（10歳男）
	細木病院小児科	インフルエンザA型+溶連菌1例（1歳男） 5wRSウイルスとインフルエンザA型1例（3ヶ月男）
中央西	日高クリニック	アデノウイルス扁桃炎2例（8ヶ月男、2歳女）
	くぼたこどもクリニック	水痘1例（4歳男：須崎市）
須崎	もりはた小児科	アデノウイルス扁桃炎1例 インフルエンザは全体の患者数は減少傾向。6歳以下で増加傾向となる。
幡多	さたけ小児科	マイコプラズマ感染症1例（4歳女）

※インフルエンザ情報につきましては迅速検査結果に反映させていただいておりますので省かせていただきます。

★ 全国情報

第4週 (1/21~1/27)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核353例

3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症11例

4類感染症：A型肝炎2例、つつが虫病3例、レジオネラ症16例、レプトスピラ症1例

5類感染症：アメーバ赤痢15例、ウイルス性肝炎2例、急性脳炎10例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例
劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例、後天性免疫不全症候群12例、ジアルジア症1例、
梅毒14例、風しん76例、麻しん7例

報告遅れ：急性脳炎14例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例

◆ インフルエンザ

インフルエンザ (Influenza) は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。典型的な発症例では1~4日間の潜伏期間を経て、突然に発熱 (38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等で口から発する飛沫による飛沫感染であり、他に接触感染もあるといわれている。

インフルエンザの感染対策としては、飛沫感染対策としての咳エチケット、接触感染対策としての手洗い等の手指衛生が重要である。インフルエンザでは、たとえ感染者であっても、全く症状のない不顕性感染例や、感冒様症状のみでインフルエンザウイルスに感染していることを本人も周囲も気が付かない軽症例も少なくないため、特にヒト-ヒト間の距離が短く、濃厚な接触機会の多い学校、幼稚園、保育園等の小児の集団生活施設においては可能である場合は職員も含めて全員が咳エチケット、手指衛生を実行すべきである。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所 (小児科定点約3,000、内科定点約2,000) のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。インフルエンザの定点当たり報告数は、2012年第43週以降増加が続いている。2013年第4週の定点当たり報告数は36.44 (報告数180,085) となり、今週も大幅な増加となった。都道府県別では新潟県 (53.81)、千葉県 (53.22)、長崎県 (50.91)、埼玉県 (49.53)、愛知県 (46.65)、福岡県 (45.74)、福島県 (45.41)、神奈川県 (41.69)、東京都 (41.29)、茨城県 (41.25)、愛媛県 (40.46) の順となっており、第2週、第3週に続いて第4週も全ての都道府県で前週の報告数よりも増加がみられた。

定点医療機関からの報告をもとに、定点以外を含む全国の医療機関をこの1週間に受診した患者数を推計すると約214万人 (95%信頼区間:200万人~228万人) (暫定値) となった。年齢群では、5~9歳約35万人 (16.2%)、10~14歳約30万人 (13.9%)、30代約26万人 (12.0%)、0~4歳約25万人 (11.6%)、40代約23万人 (10.6%)、20代約20万人 (9.3%) の順となっている。20歳以上の成人層の割合は50.5%と前週よりも低下しているが、昨シーズンの同時期 (2012年第4週の成人層の割合は32.4%) と比べて大幅に高くなっており、また60歳以上の高齢者の割合も11.1%と昨シーズンの同時期 (6.4%) よりも高くなっている。2012年第36週以降これまでの累積の受診患者数は518万人 (95%信頼区間:499万人~537万人) (暫定値) であった。

全国約500カ所の基幹病院定点からのインフルエンザによる入院患者の報告数をみると、2013年第4週の報告数は1,318人であり、2012年第36週以降これまでの累積報告数は3,634人となった。累積報告数の年齢群別内訳は、80歳以上1,118人 (30.8%)、0~4歳699人 (19.2%)、70代679人 (18.7%)、60代340人 (9.4%)、5~9歳264人 (7.3%) の順であり、60歳以上と9歳以下の入院例が全体の85.3%を占めている。

2012年第36週~2013年第4週までに国内では1,399検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdm09が39件 (2.8%)、AH3亜型 (A香港型) 1,267件 (90.6%)、B型93件 (6.6%) とこれまでのところAH3亜型が大半を占めている状態が続いている。

第4週もインフルエンザ患者数は大きく増加し、全国的に本格的な流行が続いている。今後ともインフルエンザの発生動向には注意深い観察が必要である。

.....

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第6週 平成25年2月4日(月)～平成25年2月10日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所						計	前週	全国(5週)	高知県(6週未累計) H24/12/31～H25/2/10	全国(5週未累計) H24/12/31～H25/2/3
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多					
インフルエンザ	インフルエンザ	72	282	469	197	82	311	1,413 (29.44)	1,536 (32.00)	177,271 (35.82)	5,049 (105.19)	547,975 (111.72)
小児科	咽頭結核熱			1				1 (0.03)	1 (0.03)	824 (0.26)	3 (0.10)	4,136 (1.32)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		3	10	9	1	5	28 (0.93)	19 (0.63)	5,908 (1.87)	112 (3.73)	23,189 (7.43)
	感染性胃腸炎	14	61	147	32	12	22	288 (9.60)	295 (9.83)	24,516 (7.77)	1,820 (60.67)	111,311 (35.64)
	水痘	2	7	5	2	6	18	40 (1.33)	42 (1.40)	3,100 (0.98)	335 (11.17)	21,946 (7.03)
	手足口病			1			4	5 (0.17)	12 (0.40)	612 (0.19)	24 (0.80)	2,680 (0.86)
	伝染性紅斑							()	4 (0.13)	198 (0.06)	14 (0.47)	833 (0.27)
	突発性発疹		2	5		1		8 (0.27)	6 (0.20)	1,466 (0.46)	58 (1.93)	6,489 (2.08)
	百日咳							()	()	30 (0.01)	4 (0.13)	139 (0.04)
	ヘルパンギーナ							1 (0.03)	()	54 (0.02)	1 (0.03)	288 (0.09)
	流行性耳下腺炎				1		2	3 (0.10)	4 (0.13)	737 (0.23)	15 (0.50)	3,739 (1.20)
RSウイルス感染症	3	8	19	7	4	18	59 (1.97)	82 (2.73)	1,650 (0.52)	305 (10.17)	9,038 (2.89)	
眼科	急性出血性結膜炎							()	()	23 (0.03)	()	81 (0.12)
	流行性角結膜炎							()	1 (0.33)	345 (0.50)	2 (0.67)	1,700 (2.51)
基幹	細菌性髄膜炎							()	()	7 (0.02)	()	31 (0.07)
	無菌性髄膜炎							()	()	6 (0.01)	()	49 (0.11)
	マイコプラズマ肺炎		2	8				10 (1.25)	4 (0.50)	358 (0.77)	34 (4.86)	1,579 (3.39)
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			1				1 (0.13)	1 (0.13)	18 (0.04)	2 (0.29)	76 (0.16)
計	91	364	666	248	106	381	1,856	(43.85)	217,123	7,778	735,279	
(小児科定点当たり人数)	(27.50)	(37.12)	(46.39)	(56.40)	(32.50)	(52.88)				(194.89)		
前週	99	369	795	231	123	390		2,007				
(小児科定点当たり人数)	(28.00)	(37.29)	(55.74)	(53.67)	(35.25)	(54.75)		(47.48)				

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所						計	前週	全国(5週)	高知県(6週未累計) H24/12/31～H25/2/10	全国(5週未累計) H24/12/31～H25/2/3
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多					
インフルエンザ	インフルエンザ	18.00	25.64	29.31	39.40	20.50	38.88	29.44	32.00	35.82	105.19	111.72
小児科	咽頭結核熱			0.09				0.03	0.03	0.26	0.10	1.32
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.43	0.91	3.00	0.50	1.00	0.93	0.63	1.87	3.73	7.43
	感染性胃腸炎	7.00	8.71	13.36	10.67	6.00	4.40	9.60	9.83	7.77	60.67	35.64
	水痘	1.00	1.00	0.45	0.67	3.00	3.60	1.33	1.40	0.98	11.17	7.03
	手足口病			0.09			0.80	0.17	0.40	0.19	0.80	0.86
	伝染性紅斑								0.13	0.06	0.47	0.27
	突発性発疹		0.29	0.45		0.50		0.27	0.20	0.46	1.93	2.08
	百日咳									0.01	0.13	0.04
	ヘルパンギーナ						0.20	0.03	0.02	0.02	0.03	0.09
	流行性耳下腺炎				0.33		0.40	0.10	0.13	0.23	0.50	1.20
RSウイルス感染症	1.50	1.14	1.73	2.33	2.00	3.60	1.97	2.73	0.52	10.17	2.89	
眼科	急性出血性結膜炎									0.03		0.12
	流行性角結膜炎								0.33	0.50	0.67	2.51
基幹	細菌性髄膜炎									0.02		0.07
	無菌性髄膜炎									0.01		0.11
	マイコプラズマ肺炎		2.00	1.60				1.25	0.50	0.77	4.86	3.39
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			0.20				0.13	0.13	0.04	0.29	0.16
計	27.50	37.12	46.39	56.40	32.50	52.88	43.85			194.89		
(小児科定点当たり人数)												
前週	28.00	37.29	55.74	53.67	35.25	54.75		47.48				
(小児科定点当たり人数)												

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869